

提 案 書

平成19年8月27日

総務省情報通信政策局地上放送課 御中

郵便番号 030-0812

住 所 あおもりしつみまち
青森市堤町1-7-19

氏 名 株式会社エフエム青森

電話番号

電子メールアドレス

以下のとおり、「携帯端末向けマルチメディア放送サービス等」に関して今後検討が必要と思われる課題について提案を提出します。

1 制度分野

- ① デジタル放送の特徴を生かすために、表現の多様性を可能にすることが必要です。特に移動体に向けた放送サービスも重要です。
- ② 災害、文化、経済など地域情報を提供するため、放送対象地域は原則県域としていただきたい。
- ③ 免許は既存事業者を優先し、ハードとソフトと合わせた形にしてもらいたい。
- ④ マルチメディアの特性から、免許された帯域での表現は自由な形態が望ましい。

2 技術分野に関して

- ① マルチメディア放送方式は、技術基準が定められている ISTD-Tsb とし、周波数割り当ては地域性を十分に反映できるように県域にすることし、多様なサービスを可能とする十分な伝送量の3セグメント方式を希望します。
- ② 携帯端末向けの放送ということから、周波数は小型アンテナ使用が可能な VHF ハイバンドを割り当ててほしい。利得が得られない場合は電力の増力も認めて欲しい。
- ③ 営業的収益も望めることから、放送波のダウンロードサービスが可能な方式が望ましい。

3 ビジネス分野に関して

- ① 現在、実用化試験放送をしている DRP では、3セグメントマルチメディア放送で、映像、音声、データのリアルタイム配信、放送波ダウンロードによるコンテンツの配信、カーナビに対しての地図配信、地域情報配信を行っている。
- ② 収益モデルとしては、広告収入、有料コンテンツの課金、受信端末のライセンス収入が見込まれます。

以上